

報道機関各位

DMO大阪梅田

「DMO 大阪梅田」を10月31日に設立しました ～34施設・団体が連携し、「国際交流拠点」Umedaを目指します～



「DMO大阪梅田」ロゴマーク

このたび、大阪梅田エリアの事業者が連携して、同エリアへのMICE^{※1}の誘致や受け入れ支援を行う組織「DMO大阪梅田」^{※2}を、2023年10月31日（火）に設立しましたのでお知らせします。

大阪梅田エリアでは複数の大規模開発事業が進捗しており、関西圏を代表するオフィスや商業の集積エリアとして成長が続いています。特に近年は、グラングリーン大阪やJPタワー大阪など新たなオフィスや商業施設、コンベンション施設、ラグジュアリーホテルなどが次々と誕生するほか、JR大阪駅（うめきたエリア）の開業で空港へのアクセスも大きく向上しました。また今後は、大阪・関西万博や大阪IRなども控え、国内外からより多くのお客様を迎えることから、一層の都市の魅力向上が期待されています。こうした時流を捉え、大阪梅田エリアの多様な都市機能の集積を活かしてより経済効果を高めることを企図し、「DMO大阪梅田」の設立に至りました。

「DMO大阪梅田」は、ホテル、商業施設、ホールなどの関連事業者34施設・団体（設立時点）が加盟し、大阪市・大阪観光局のご支援も得ながら、大阪梅田エリアでMICEの開催を検討する主催者に対して、ワンストップ窓口サービス^{※3}を提供します。また誘致したMICEの参加者をエリア全体でおもてなしするためのコーディネート^{※4}も行います。これにより国際交流拠点としての大阪梅田エリアのブランド価値向上に貢献していきたいと考えています。

「DMO大阪梅田」の概要は別紙のとおりです。

- ※1) MICE…会議 (Meeting)、報奨・研修旅行 (Incentive Travel)、国際会議 (Convention)、展示会・イベント (Exhibition/Event) の頭文字で、ビジネスイベント全般の総称。
- ※2) DMO…Destination Management Organization の略で、地域の観光資源に精通し、観光まちづくりを行う組織を指す。
- ※3) ワンストップ窓口サービス：会議・宿泊・飲食・エンタテインメント等の複数施設の情報を一元的に提供する。
- ※4) 単独のホテル・会議施設にとどまらず、複数施設を組み合わせた MICE 開催、公共空間を活用したレセプションの提案など。

【添 付 資 料】 **別 紙** 「DMO大阪梅田」について


【リリース配付先】 青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ、大阪建設記者クラブ、
大阪商工記者会、大阪市政記者クラブ

本件に関するお問い合わせ先

DMO 大阪梅田事務局：阪急阪神不動産株式会社 総務部（広報担当）
TEL：06-6376-4660 / FAX：06-6376-4645

「DMO大阪梅田」について（組織の概要）

(Page:1/2)

- 名称（英文名） 「DMO大阪梅田」（DMO Osaka Umeda）
- 設立・活動開始日 2023年10月31日(火)
- 目的 大阪梅田エリアにおいて、会員企業が連携して対象エリア全体でMICEの受け入れ・誘致を推進すること。そしてそれらを通じて、国内外における大阪梅田エリアのブランド価値を高め、将来的なビジネス創造・新産業創出を促すことを目的としています。
- 活動・事業内容
- ① 大阪梅田エリアでMICEを開催する事業者に対する受け入れ支援
 - ② 大阪梅田エリアにおけるMICE開催のための誘致
 - ③ 国内外へ向けた大阪梅田エリアのMICE施設(ホテル・会議施設)やMICE関連施設(飲食・物販・エンタテインメント)、付帯サービス(レセプションの際に利用可能なコンテンツなど)の情報発信
 - ④ 国内外からの問い合わせに対応できるワンストップ窓口の運用
 - ⑤ 「DMO大阪梅田」会員間の情報共有などを目的とした連絡会議や勉強会の実施のほか、「DMO大阪梅田」の目的を達成するために必要な事業 など
- ロゴマークとコンセプト
- 
- 大阪・梅田が起点となり、さまざまな出会いや体験が生まれ、混ざり合う様子を「梅の花」に見立てています。
- 公式ホームページ <https://dmo-umeda.jp/>

「DMO大阪梅田」について（組織の概要）

(Page:2/2)

■事務局(所在地) 阪急阪神不動産株式会社
(大阪市北区芝田一丁目1番4号 阪急ターミナルビル15階)

■会員施設・団体 (合計 : 34施設・団体)

【正会員】

アロフト大阪堂島/インターコンチネンタルホテル大阪/ウェスティンホテル大阪/梅田サウスホール/梅田スカイビル/梅田センタービル/ MBS メディアホールディングス(Sky シアターMBS)/大阪ステーションホテル、オートグラフ コレクション/オーバルホール/グランフロント大阪 ショップ&レストラン/ザ・リッツ・カールトン大阪/ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター/NU 茶屋町・NU 茶屋町プラス/ハービス PLAZA・PLAZA ENT/ハービス HALL/阪急三番街/阪急百貨店 阪急うめだ本店/阪神百貨店 阪神梅田本店/ヒルトン大阪/ビルボードライブ大阪/ブリーゼタワー(株式会社サンケイビル)/HEP FIVE/ホテルグランヴィア大阪/ホテル阪急インターナショナル/ルクア大阪

【賛助会員】

株式会社 JR 西日本コミュニケーションズ、株式会社日本旅行
株式会社阪急交通社、阪急阪神マーケティングソリューションズ株式会社

【特別会員】

西日本旅客鉄道株式会社、阪急電鉄株式会社、阪神電気鉄道株式会社

【協力会員】

大阪市経済戦略局、公益財団法人大阪観光局



設立総会

以上